

第15回日本歯科東洋医学会九州支部講演会

—日常臨床に東洋医学の叢智を—

特別講演

- 1 Bi-Digital O-Ring Test の東洋医学(鍼灸)への応用と実習 11:00~13:00
川嶋 洋士 川嶋鍼灸整骨院 院長
- 2 私が提案する新疾患概念“胃酸逆流症候群” 14:00~16:00
佐々野 利春 ささの耳鼻咽喉科クリニック

九州支部理事講演 9:10~10:50

- 1 よくわかる鍼灸入門 中山 精文
- 2 よくわかる漢方入門 原野 啓二

受講料

当日受付(弁当なし): 歯科医師 10,000 円 学生・パラデンタルスタッフ 5,000 円
事前登録(弁当あり): 歯科医師 9,000 円 学生・パラデンタルスタッフ 5,000 円
事前登録締切: 8月20日(期日までの振込を事前登録とします)
振込の後、下の申込書を0940-37-2089までファックスしてください

振込先: 西日本シティ銀行 春日原支店 普通預金口座 1807081
日本歯科東洋医学会 九州支部会計 根木 一
整理の都合上、振込は法人名でなく個人名をお願いします

福岡県歯科医師会館

2015年 8月30日(日) 9:00~16:00

日歯生涯研修ICカードをお持ちください

----- 切り取り線 -----

参加申込書(事前登録用) 締切 8月20日 Fax 0940-37-2089

フリガナ		
氏名	電話	Fax
E-Mail		
住所 〒		
勤務先	電話	Fax
勤務先住所 〒		
振込金額	円 本紙は一人、一枚の記入をお願いします(コピー使用可)	

**Fax の前に必ず
振込をお済ませ下
さい。振込がない
場合には、事前登録
の扱いとはなりません
のでご注意ください。**

問合せ先:
九州支部事務局
大林歯科小児歯科医院
大林 京子
〒811-3425
福岡県宗像市日の里
6-16-7
電話 0940-37-3418
FAX 0940-37-2089

Bi-Digital O-Ring Test の 東洋医学(鍼灸)への応用と実習

佐賀市 川嶋鍼灸整骨院

院長 川嶋 洋士

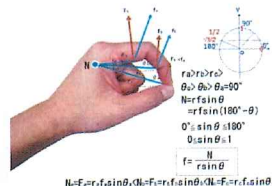
Bi-Digital O-Ring Test 別名 Omura Test
(以下 BDORT)はニューヨークの心臓病
研究所所長 (Director of Medical research,
Heart Disease Research Foundation,
New York) の日本人医師大村恵昭教授に
より創始され様々な分野で研究・開発されてきました。



人間を生体センサーとして用いる BDORT は手指の筋力の変
化を介して人体内外の情報を得る
ことができます。リアルタイムに非
侵襲的診断が可能で効果的治療法
の選択などをアシストする有益な
検査法です。



BDORT は異常部診断法、食物や薬剤
など衣食住が人体に与える影響を調べ
る薬剤適合性テスト、同一物質間の
共鳴現象による臓器の体表イメージング、神経伝達物質などの
生理活性物質の同定・定量化が可能です。



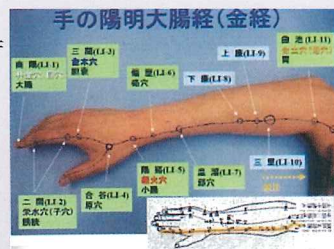
また東洋医学領域において経穴・経絡のイメージングや手、足、
舌、顔面などの臓器代表領域の同定、気功状態の生体内変化な
ど「見えないもの」を時と場所を選ばず科学するツールとして
もすぐれています。

大村教授の東洋医学的事項への BDORT の業績を踏まえ、認
定鍼灸師として BDORT を実施する際の基本事項と三条件の
重要性、経穴の選択や鍼の刺入方向の決定方法、原穴と対応部
位のイメージング、副腎の機能障害に対しての治療、効果的な
低出力半導体レーザー治療など鍼灸医学への応用について発
表・実習させていただきます。

※BDORT は 1993 年に米国特許庁
において普遍的知的所有権として
認可されています。

(US Pat.No.5188107)

略歴:



- ・鍼灸師・柔道整復師
- ・福岡医健専門学校 卒
- ・日本 Bi-Digital O-Ring Test 医学会 認定鍼灸師
- ・国際鍼電気治療大学(International College of Acupuncture & Electro-Therapeutics) 名誉フェロー(Honorary Fellow)
- ・ORT 生命科学研究所 研究員
- ・川嶋鍼灸整骨院 院長

私が提案する新疾患概念 “胃酸逆流症候群”

長崎市 ささの耳鼻咽喉科クリニック

院長 佐々野 利春

胃食道逆流症 (GERD) はよく知られ
逆流性食道炎が代表的な疾患です。一方
最近耳鼻科領域でも咽喉頭異常感や嗄声
の原因として咽喉頭胃酸逆流症 (LPRD)
が指摘されるようになりました。



確かに、胸焼けや呑酸、食道炎があれば逆流しているとい
えますが、こういった症状がない場合、逆流の有無はわかり
ません。十数年 O リングを臨床に取り入れてきた私は、この
O リングを使って逆流を検知できないかと考え、胃酸の成分
である塩酸 (HCL) の濃度サンプルを作成、共鳴現象を使っ
て胃酸逆流を診断してきました。その結果、きわめて多くの
上半身の疾患にこの逆流が関与しているようなのです。歯科
領域でも、口臭、口内炎、舌痛症、虫歯、歯周病、唾液腺症、
口唇ヘルペスなどです。医科領域では、咽喉や鼻、耳の疾患
のみならず、呼吸器疾患、頭痛、メニエール病、耳鳴、神経
症、精神疾患にまで関連しています。

また逆流の仕方にも 2 つあり、1 つは食べ過ぎ、腹圧、食
道下部の弁機能低下などで一過性の大量に逆流する一般に言
われているタイプです。そうしてもう 1 つが今回の病態の主
な原因で、自律神経失調症にて胃の蠕動運動が低下し、胃の
内圧上昇にて食道の両側のわずかな隙間を毛細管現象のよう
に持続的に逆流してくるタイプです。この 2 つ目のパターン
では逆流の自覚症状がないため、疾患との関わりがほとんど
分かっていないのが実状です。今回この辺の話をさせていた
だければと思っています。

またもし時間があれば、口呼吸と胃酸逆流との関連、乳幼児
の逆流に対する B スポット (鼻咽腔擦過療法) の話も付け加
えたいと考えています。

略歴:

昭和 47 年 五島高校卒

昭和 53 年 自治医科大学卒(第 1 期生: 僻地勤務の義務あり)

卒後 研修期間を除く 5 年間有川病院勤務 (上五島町)
有川病院勤務時代は一般医 (内科、外科、整形外科、
救急医療、小児科、全身管理、耳鼻科など)

昭和 61 年 6 月 長崎大学耳鼻咽喉科教室入局

耳鼻科教室では平衡班に所属し主にめまいの研究
平成 3 年 1 月 健康保険諫早総合病院耳鼻咽喉科医長
平成 6 年 1 月 長崎市にて開業